

# 令和 3年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名：道路街路課  
 担当名：県道担当  
 内線：5074

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	社会資本整備総合交付金(改築)事業費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金(改築)事業費	
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	道路法			宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	9, 11
						分野施策	041039 埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備	SDGsターゲット	9-1, 11-3
<b>1 事業概要</b> 安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。  国庫支出金の内定に伴う所要の補正  (1) 地域自立・活性化事業 (改築) 244,351千円 (維持) 68,899千円 (2) 地域住宅事業(改築) 230,000千円				<b>5 事業説明</b>  (1) 事業内容 高速道路を軸とした幹線道路網を整備するため、基幹となる道路や地域の生活を支える身近な道路等について、社会資本整備総合交付金を活用して、バイパス整備や現道拡幅等を実施する。  国庫支出金の内定に伴う所要の補正 543,250千円  (2) 事業計画 県道羽生外野栗橋線(羽生市)外 6箇所  (3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。  ○主要施策による効果 ミッシングリンクの解消による道路網の多重化 県境の未整備区間解消により、大規模災害発生時の近隣都県と連携した物資の輸送や迅速な救命活動に寄与し、災害に強い県土を形成する。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) (国4.5/10・県5.5/10) (2) (国5.0/10・県5.0/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> ・公共事業等債 充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> (1) 事業に係る人件費 321,100千円(33.8人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県 債						
決定額	543,250	255,963	287,000					287	5,264,740
現計額	4,721,490	2,338,934	2,380,000					2,556	